



# EVENT PICK UP!

## イベントのご案内



船旅デビューどうでしょう?

### クルーズセミナー2019in京都舞鶴港

【日時】2月27日(水)14時~15時30分

【場所】商工観光センター

【内容】◆コスタクルーズ日本・韓国支社の講演「コスタ ネオロマンチカ日本海周遊クルーズの魅力」  
◆(株)ツアー・ステーションの加藤広明さんの講演「初めてのクルーズ失敗しない上手な予約のコツと乗船後120分楽しむ攻略法！」

【定員】先着100人

【申し込み方法】参加者の氏名と連絡先を記入し、2月20日(水)までにファクス(62・9891)か市ホームページ応募フォーム(右コードからアクセス可)でみなと振興・国際交流課(☎66・1037)へ。



ものづくりの真骨頂

### ポリテックビジョンin舞鶴2019



【日時】2月15日(金)9時30分~17時と16日(土)9時~16時

【場所】ポリテックカレッジ京都

【内容】教育訓練成果の発表・展示など、ものづくりに興味を持ってもらえるようなプログラムを実施

【問い合わせ先】ポリテックカレッジ京都(☎75・4340)



糸井文庫

「海辺の京都浮世絵コレクション」

第10回

### 静御前鎌倉鶴ヶ岡二法楽ノ図

（しずかごぜんかまくらつるがおかにほりうゑのす）【絵師】水野年方「年代」明治中期

後期（1880~1908年頃）【サイズ】34・8号×70・5号 ※実物は2月28日(木)までふるさと発見館 郷土資料館 で展示中。そのほか、今月は「静御前」をテーマに作品を展示。

静御前は都で活躍した白拍子しらびょうしで、悲劇の英雄・源義経の妻です。白拍子とは、男装して歌いながら舞を舞う女性の芸能人のこと。特に静御前の才能と美貌は都でも有名で、源平合戦で大活躍した義経の妻となりました。やがて義経は兄の頼朝と対立し、東北地方へ逃れます。静御前は義経と離ればなれとなり、頼朝に捕えられます。作品は静御前が鎌倉の鶴ヶ岡八幡宮において頼朝の前にもかかわらず、義経を恋慕う舞を舞い頼朝が激怒したという有名な場面を描いています。静御前は京都府北部ともゆかりが深く、静御前の母・磯禪師は現在の京丹後市網野町磯地区の出身とされ、義経の死後、静御前は鎌倉から磯地区に移り住み、ここで生涯を終えたと伝えられています。網野町には現在も静御前を祭る静神社や彼女の墓と伝わる塚が残っています。